

# 信楽高原鐵道株式会社の経営再生にかかる進捗状況等について

## 1 鉄道事業再構築実施計画

○H25. 3. 4 国土交通大臣が鉄道事業再構築実施計画を認定

### 【鉄道事業再構築実施計画】

申請者	甲賀市、信楽高原鐵道、滋賀県
計画内容	① 事業構造の転換(甲賀市:鐵道施設を保有し施設維持管理費用を負担、信楽高原鐵道:列車を運行)【上下分離方式】 ② 地域による利用促進策の実施
実施期間	平成25年度から令和4年度までの10年間
実施効果	① 信楽高原鐵道における鐵道施設等の維持管理費用の負担軽減 ② 地域と連携した積極的な増収施策等の展開による、収支均衡と安全で安定した運行の維持

○H25. 4. 1 「公有民営方式」の上下分離による運行開始

## 2 旅客輸送実績

( ) 内は1日当たり換算

	令和2年度(2020)	令和3年度(2021)	前年度比
通学定期	177,660人(486人)	203,040人(556人)	25,380人( 69人)
通勤定期	47,160人(129人)	43,800人(120人)	△ 3,360人(△ 9人)
定期外	89,330人(244人)	85,506人(234人)	△ 3,824人(△ 10人)
合計	314,150人(860人)	332,346人(910人)	18,196人( 49人)

## 3 経営状況

(千円)

	令和2年度(2020)	令和3年度(2021)	前年度比
経常収入	144,852	160,547	15,695
うち旅客収入	64,649	67,348	2,699
経常費用	155,257	176,453	21,196
経常利益	△10,406	△15,906	△5,500

※ 2期連続で当期純損失を計上。

## 4 令和3年度の主な取組

### ○安全な輸送サービスの提供

【甲賀市】	枕木交換、橋りょう塗装、軌道改良 落石防護柵の更新、踏切設備の更新
【信楽高原鐵道】	旅客輸送業務 鐵道施設等の保守・維持管理業務

### ○経営改善・合理化の推進

【甲賀市】	鐵道事業再構築実施計画に基づく着実な実施
【信楽高原鐵道】	営業費の経費節減

### ○鐵道の利用促進

【信楽高原鐵道】	甲賀市「スカーレットプロジェクト推進事業」と連携した観光誘客 甲賀忍者をテーマにしたラッピング列車の運行（311号車・312号車） 信楽高原鐵道利用促進協議会との連携による「陶製干支切符」の販売 近江鐵道との連携による「びわこ京阪奈線フリーきっぷ」の販売 スマートフォンアプリを利用した乗車券の販売 ひな祭り列車の運行（401号車）
----------	---



【陶製干支切符】



【ひな祭り列車】

## 5 令和4年度の主な取組

【甲賀市】	車両検査、枕木交換、軌道改良、橋りょう塗装、線路側溝の新設
【信楽高原鐵道】	旅客輸送業務、鐵道施設等の保守・維持管理業務 鐵道の利用促進 <ul style="list-style-type: none"><li>・「信楽陶器まつり」と連携した観光誘客</li><li>・「スカーレット」をテーマとした記念館の運営・連携と観光誘客</li><li>・観光客向けのノベルティやグッズ開発</li><li>・忍者列車の運行、県内輸送機関と連携した周遊券の販売</li><li>・JR西日本、観光協会等と連携したハイキングコースの実施</li></ul>